

大井第一

マイタウン 21

第 9 4 号

大井第一地区総合防災訓練
「我が町は自分達の力で守る」

十一月十四日、大井競馬場二号スタンド前に町会・自治会の千八百名の参加者が集まり、防災訓練が行なわれた。

訓練の目的は、昨年を引き続き、防災資機材の使用訓練を行なって技術の向上を図ると共に、関連機関との連携を密にして、「自分たちの町から被害者を出さない」事と町ぐるみの防災意識の高揚を図るというもので、今年には浜川小学校と浜川中学校の生徒の参加もあり、防災に対する関心の高さが際立つ訓練となった。
十時五分、訓練開始宣言が

されると町会毎四グループに分かれ、応急救護・初期消火・家具の転倒防止訓練のほか地震の体験が出来る起震車へ乗車するなど次々と訓練に励み十一時三十分解散となった。

今年の訓練で目を見張ったのは、訓練最後に行なわれた一斉放水訓練だった。ミニポンプ隊の中に、浜川中学校の生徒によるポンプ隊が参加していて、きびきびとしたポンプ操作が披露されると拍手喝采が起こった。品川区では各中学校にミニポンプを配備し、中学生にも将来の防災の担い手として活躍を期待しているとの事であった。

第四十二回連合大運動会
「暑く楽しく、和やかに」



第四十二回連合大運動会が、十月三日に開催されました。奇しくも品川区長選投票日の同日に開催された今回は、終了時間繰り上げとそれに伴う競技内容の一部見直しなど、新しい試みがなされた回でもありました。
その為、運営側に例年以上

の緊張が走りましたが、現場スタッフの頑張りで大きな混乱もなく、エコをテーマにした「森を救え、エコリサイクル」など新しいプログラムを中心に楽しい競技が次々と展開されました。

その中でも一番の盛り上がりを見せたのは、やはり伝統ある大会の華、町会対抗の綱引とリレーの決勝戦でした。

綱引は勝島町会が優勝、前回のベスト8から大躍進の末に勝ち取った栄冠でした。

リレーは前回一位の大井海岸町会をおさえ、前回不参加だった林町グループが優勝しました。

白熱したレースの興奮が冷めやらぬなか、各町会の次回でのさらなる健闘を期して、大会の幕は閉じられました。

今年の町会関連行事から

大井立会町会より



六月二十七日、防災防火部主催による、防災防火体験ツアーが開催され、参加者は本所防災館で、地震・煙・暴風雨の体験をし、いざという時の心構えを学びました。その後、浅草ビューホテル二十七階から、建築中の東京スカイツリーを展望、さらに浅草寺と柴又の帝釈天にお参りしました。

九月十二日、青少年部に

よる毎年恒例のサマーレクリエーションが実施されました。今回は、静岡県御殿場市の

御殿場高原ホテルで手作りソーセイジ教室に参加しました。

よく冷やされた荒挽肉を脂が溶け出さないように素早く

かつ力強くこねます。それを専用の器具で腸に詰めていき

ます。そのタイミングが難しく、また、初めての体験に、

小学生もおばさんもおじさん

も、大騒ぎして頑張りました。

十月十六日・十七日、

鹿島神社の例大祭では、品川区立東大井地域密着型多機能

ホーム前で、近隣町会有志による御神楽が演じられました。

ホームのお年寄りと、山車を引きに集まった子供たちが

一緒にあって、お獅子の登場に泣いたり笑ったり、楽しい祭りの一日を過ごしました。

六町会合同学校避難所訓練

鮫洲北町会より



火事だ！と叫んで消火器を持って走る。燃えてる絵に目掛けて消火する姿は、皆様真剣です。

十月十七日、鮫浜小学校において合同避難訓練が実施され、各町会の方々に参加しました。区防災課・大井第一地域センター・鮫浜小学校・

大井消防署の方々の応援を頂き、いざと云う時に際して一度は、訓練をと北町会の皆様も五十余名程の方が参加して下さいました。

各教室の避難場所・プールの水の浄化・消火器の取り扱い・けむりの中の歩行・消防車内部の設備用具等の見学、説明を聞きました。消防車の中の一番底には電動ホースカーと手押しホースカーの車が二台も収納されている事が分かり消防車の大きさにビックリ致しました。

最後に青空のもと炊き出し訓練のカレーライスを全員で頂き無事終了致しました。この日の六町会合同避難訓練には二百五十名程の方々に参加して下さい、ありがとうございました。

安全安心のまちづくり会

鈴ヶ森町会より

安全で安心して暮らせる社会の実現をめざして、十月七日 きゅりあん大ホールに於て、「品川区地域安心安全のつどい」が行われた。

スライドを使つての、区内の犯罪の推移、振り込め詐欺の巧妙な手口等が紹介された。

鈴ヶ森町会では、早速十月十五日、夕方五時過ぎより二班に分かれ、防犯パトロールを行った。幸い地域では、被害等にあつたという情報は聞いていない。

パトロールを行い乍ら気づいた事は、自転車の無灯火が多いこと。路地から黒い物が通り抜ける、無灯火の自転車だ！。思わず「電気をつけて下さい！」と呼びかける。す

ぐつけてくれる人もいるが、

あきらかに反発の態度を取る人もいる。「電気をつけて下さい！」あつそうだ、ライトだった。「ライトをつけて下さい！」と呼びかける。そして「ライトをつけて下さいネ！」にした。この「ネ！」のトーンがやさしかったのだらうか！小学生の男の子が自転車を止めた。そして「ハイ」と素直な返事。

ライトをつけて下さいの語尾は、威圧的なひびきだったのかも、と反省。

この日は、防犯パトロールが交通安全のパトロールになつてしまつたが、とても良い勉強をさせていただいた。これからも安全安心な街に、と願いながら、あらゆる活動に積極的に参加したいと思つている。

秋空の下、運動会

南大井第四町会より



十月三日、第四十二回連合大運動会が、前夜の天気予報が外れ快晴の中開催されました。

都心では名物？のコンクリートに白線が引かれた運動場。我町には競馬場のご好意で立派な運動場が提供されている事は感謝する所です。

コンクリートでは擦過傷が服装によって心配されます。

再三の注意にも関わらず、ジーンズ等の参加があり運動に相応しくない姿が見受けられました。

また、この地域は共同住宅が多く、近隣のコミュニケーションが取れず、子供の参加においても町内会では把握できず、リレーのメンバーさえ組む事が出来ず困りました。

テレビゲーム等の室内の遊びが増えている今、学校の運動会だけでなく、地域の運動会にももっと参加することを親子で推進してはいかげでしょうか。

実行委員や役員の方々の御努力、準備等に感謝すると共に運動会の内容、種目等にも町会ごとに計画協力する事がこれからの課題と考えます。まだまだ開催回数を伸ばし、永く継続することを念じます。

地区委員会行事

中学生バーベキュー大会

十月二十三日、しながわ
区民公園で、中学生バーベキ
ュー大会を開催しました。

鈴ヶ森中学校三十九名、浜
川中学校十九名、先生・PT
A・地区委員・事務局、計百
十二名の参加がありました。

この日は、さわやかな秋晴
れとなり、バーベキューには
最高の日となりました。

中学生は各自かまどに火
を起こし、お肉やソーセージ、
やきそば、焼きいもをにぎや
かに焼きながら、先生、友人
と親睦を深めていました。

おなかもちっぱいになった
後、ビンゴゲームで盛り上り
楽しんだ後は、みんなで後か
たづけをして、お開きとなり
ました。秋の一日を楽しく過
すごすことができました。

親子バスハイク



去る十一月三日、マザー
牧場への「親子バスハイク」
が行われました。

参加者百四十三名（幼児九
名・小人五十二名・大人四十
七名・町会長六名・地区委員
二十六名・事務局二名）が、
バス三台にて、南大井文化セ
ンターを午前八時三十分に出
発しました。

行きのバスの車内では、品

川区に関するクイズが出題さ
れ、親子で協力して考えてい
る姿が印象的でした。

予定時刻より早く現地へ到
着し、自然の中での牧場体験
や、敷地内にある「わくわく
ランド」の観覧車から見える
東京湾越しの眺めは最高でし
た。また、「フルーツ農園」で
はキウイの味覚狩り等を体験
し大はしゃぎでした。



さらに昼食は、マザー牧場
名物、山盛の「ジンギスカン」
を各グループに分かれ、鍋を
囲み焼き方の指導を受け、各
自が腕を振って焼き、堪能し
ました。

そして午後からもお土産を
買うなど、それぞれに楽しみ、
四時三十分頃、無事に南大井
文化センターへ到着しました。
短い秋を十分満喫した一日で
した。

||||| 編集 後 記 |||||

年の瀬を迎え、今年も異常
気象、毎年のように首相が交
代する日本ですが、大井第一
地区は平穩無事。何事もなく
平和な地域に感謝します。
本紙がお手元に届く頃は多忙
な師走。来年度からは地域ニ
ューズの紙面一新を検討中で
す。どうぞ皆様も良い年をお
迎え下さい。（編集委員一同）